Panasonic

取扱説明書

ミル付き コーヒーメーカー（家庭用）

品番 NC-S26

深い香りクリアなおいしさ

プロのハンドドリップを再現

- らくらく**着脱式水容器**
- たっぷり**6杯分**
- **ティーサーバー付**

も楽しめる!

もくじ　ページ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」（1～2ページ）を必ずお読みください。**
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

パナソニックの会員サイト「CLUB Panasonic」で「**ご愛用者登録**」をしてください。（17ページご参照）

保証書付き

CZ45-151
S1011Y0

切取線

Panasonic　持込修理

コーヒーメーカー保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本票裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品番	NC-S26
保証期間	お買い上げ日から 本体 1 年間
※お買い上げ日	年　月　日
※お客様	ご住所 お名前　様 電話（　）－
※販売店	住所・店名 電話（　）－

パナソニック株式会社 キッチンアプライアンスビジネスユニット
〒673－1447 兵庫県加東市佐保5番地 電話（0795）42－7000

ご販売店様へ　※印欄は必ず記入してお渡しください。

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

してはいけない内容です。

実行しなければならない内容です。

警告

異常・故障時には、直ちに使用を中止し、さし込みプラグを抜く

発煙・発火、感電、けがをするおそれがあります。

<異常・故障例>

- さし込みプラグ・電源コードが異常に熱くなる。
- さし込みプラグ・電源コードに傷が付いていたり触れると通電したりしなかったりする。
- 本体が異常に熱い。
- コゲくさいにおいがする。
- その他の異常・故障がある。

※すぐにお買上げの販売店へ点検、修理を依頼してください。

ミルスイッチレバーを棒などで絶対に押さない

モーターが回転し、けがをするおそれがあります。

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない

やけど・感電・けがをするおそれがあります。

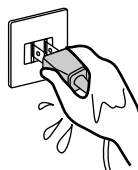
電源コードを破損させたり、無理な方向に引張ったり、加工しない（無理に曲げる・引っ張る・ねじる・たばねる・重い物をのせる・挟みこむなど）

電源コードが傷付いて、火災・感電の原因になります。

定格15A以上のコンセントを単独で使う

他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

水につけたり、水をかけたりしない

ショート・感電のおそれがあります。

蒸気が出るところにさわったり、顔などを近づけない

やけどをすることがあります。特に乳幼児には、さわらせないようご注意ください。

改造はしない。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない

火災・感電・けがの原因となります。修理は、お買上げの販売店にご相談ください。

ガラス容器なしで使わない

やけどをするおそれがあります。

警告

電源コードやさし込みプラグが傷んでいたり、コンセントへのさし込みがゆるい時は使用しない

感電・ショート・発火の原因になります。

ぬれた手でさし込みプラグを抜きさししない

感電やけがをすることがあります。

電源は、100V専用コンセントを使用する

感電や火災の原因になります。

さし込みプラグはコンセントの奥までしっかりさし込む

感電・ショート・発煙・発火のおそれがあります。

注意

ミルケースに手を入れない

内部のカッターでけがをすることがあります。カッターは鋭利ですので、直接手を触れないでください。

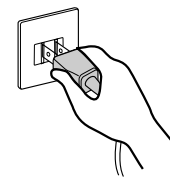
使用中や使用後しばらくは、本体を動かさない。本体を持ち運ぶ時は、ガラス容器をはずす

コーヒー・紅茶・湯がこぼれて、やけど・故障の原因になります。

不安定な場所や熱に弱い敷物の上、水にぬれた場所では使用しない

火災・感電の原因になります。

抽出中にガラス容器をはずさない

熱湯が飛び散りやけどの原因になります。

壁や家具の近くで使用しない

蒸気または熱で壁や家具を傷め、変色・変形の原因になります。

使用中や使用後しばらくは、保温板や活性炭フィルター上面に触れない

高温ですのでやけどをすることがあります。

使用時以外は、さし込みプラグをコンセントから抜く

けがや、やけど、絶縁劣化による感電・漏電火災を防ぐためです。

部品の取り付け、取りはずし、お手入れする時はスイッチを切り、さし込みプラグをコンセントから抜く

けがや、やけどをするおそれがあります。

お手入れは冷えてから行う

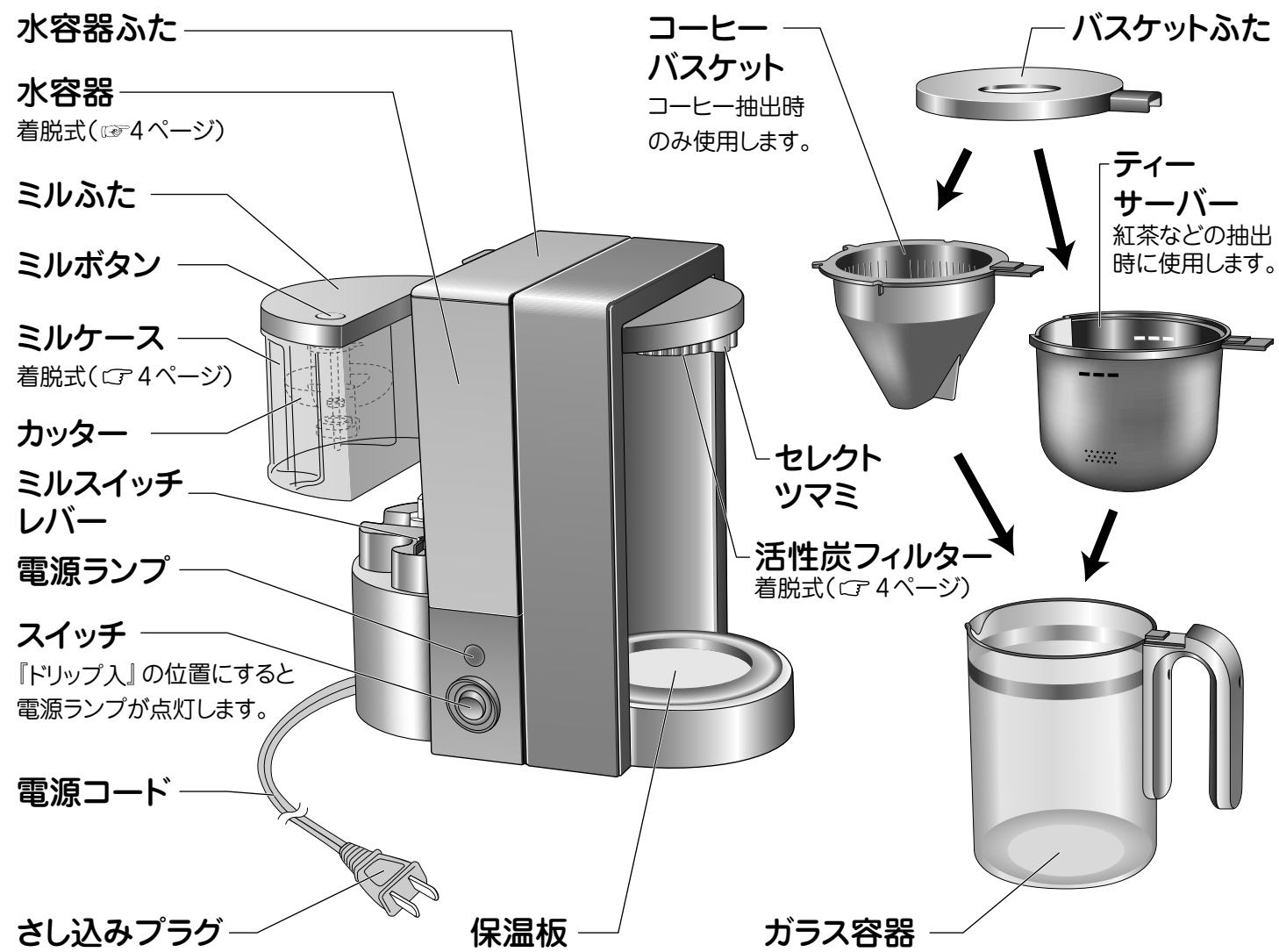
高温部に触れ、やけどのおそれがあります。

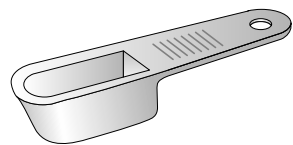
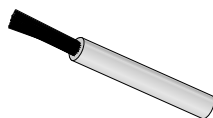
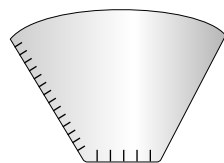
さし込みプラグを抜く時は、電源コードを持たずに必ずさし込みプラグを持って引き抜く

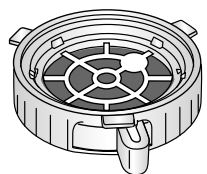
感電やショートによる発火を防ぐためです。

お願い

- **続けてコーヒー・紅茶を作る場合はスイッチを『切』にして、5分以上待つ**
  本体が熱いうちに給水したり、動かしたりすると活性炭フィルターから蒸気や熱湯が出るおそれがあります。
- **ミルケースでコーヒー豆以外のものをひかない**
  故障の原因になります。
- **水容器に湯・コーヒー・紅茶・牛乳・酒など、水以外のものを入れない**
  故障の原因になります。
- **空だきをしない**
  水容器に水が入っていない時は、通電させないでください。（保温時は除く）
- **水容器ふたやミルふた上面に物をのせない**
  故障の原因になります。
- **使用中にふきんなどをかぶせない**
  故障の原因になります。

各部のなまえ

付 属 品

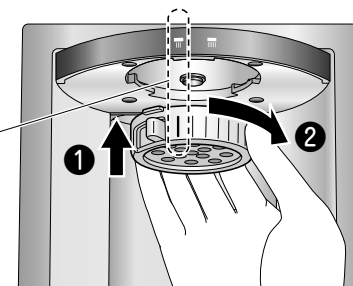
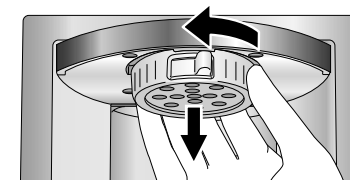
●**計量スプーン（1個）**
〈すりきり1杯〉
コーヒー：約8g
紅　茶：約6～8g

●**ブラシ（1本）**
ミルケースのお手入れ用。

●**ペーパーフィルター［消耗品］**
コーヒー抽出時のみ使用。
市販のものをお求めの際は（1×2）または（102）サイズをお求めください。

活性炭フィルター［消耗品］（1個）

沸騰した湯が活性炭フィルターを通り、カルキ臭などを減らします。

<交換の目安>
水質や使いかたにより異なりますが、約2年に1回が目安です。（1日1回使用した場合）

※水質などにより、活性炭フィルターが茶色く変色する場合がありますが、使用上差し支えありません。

各部の扱いかた

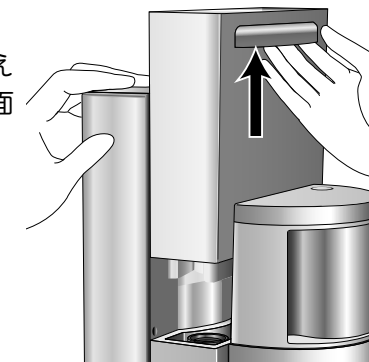
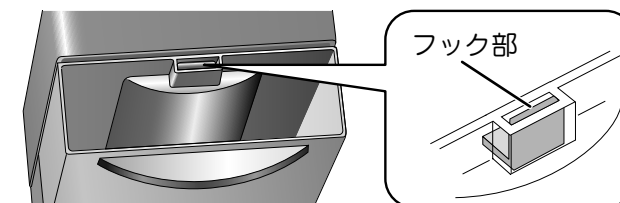
活性炭フィルターの着脱について

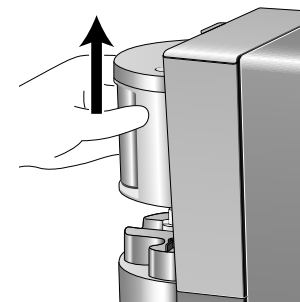
●**取り付けかた**
❶セレクトツマミの右横1本目の線と「」を合わせ、差し込む。
❷矢印の方向に「カチッ」と音がして止まるまで回す。

●**はずしかた**
矢印の方向に回してはずす。

使用直後は内部に湯が残っている場合があります。
やけどをするおそれがありますので、充分冷ましてから取りはずし、取り付けをしてください。

セレクトツマミについて

- 1～2カップのコーヒーを抽出する場合は、セレクトツマミを「」の位置に合わせてください。
- 3～6カップのコーヒーを抽出する場合は、セレクトツマミを「」の位置に合わせてください。
  ※「」の位置でコーヒーを抽出すると活性炭フィルターよりお湯があふれることがあります。
- 紅茶を抽出する場合は、セレクトツマミを「」の位置に合わせてください。

水容器の着脱について

●**はずしかた**
片手で本体を支えながら水容器側面の凹部を持って垂直に引き上げる。

●**取り付けかた**
本体に沿わせて上からはめ、フック部に水容器の穴を引っ掛ける。
◎水容器底面が本体から浮かないよう確実に取り付ける。
（浮いているとコーヒー・紅茶が抽出されない場合があります）

ミルケースの着脱について

●**はずしかた**
ミルケース側面を持って垂直に引き上げる。

●**取り付けかた**
水容器に沿わせて上からはめる。
◎ミルケースが本体から浮かないよう確実に取り付ける。

カッターが折れた場合は、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。

ガラス容器の取り扱いについて

ガラス容器を安全にお使いいただき破損を防ぐために、下記注意事項をお守りください。

- 直火にかけたり、電子レンジで使わない。
- 落としたり、硬いものにぶつけたりしない。
- ガラス容器が熱いうちに水の中に入れたり水をかけたり、ぬれた場所に置かない。
- 漂白剤、みがき粉、研磨剤入りのスポンジ、金属たわしなどでお手入れしない。
- ガラス容器に氷を入れたり、スプーンなどでかき混ぜない。
- 食器洗い器で洗わない。

傷がつくと割れやすくなります。もし割れた場合は取り除く時に手を切らないよう充分ご注意ください。

初めてご使用になる時は

初めてご使用になる時や、長期間保管されていた場合は、次のように洗浄してください。

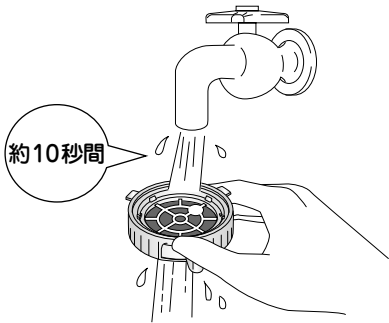
①活性炭フィルターを図のように水で洗い流してから取り付ける。（洗剤・漂白剤・ブラシなどは使わない）

②水容器、水容器ふた、ガラス容器、コーヒーバスケット（またはティーサーバー）、バスケットふたを洗って取り付ける。

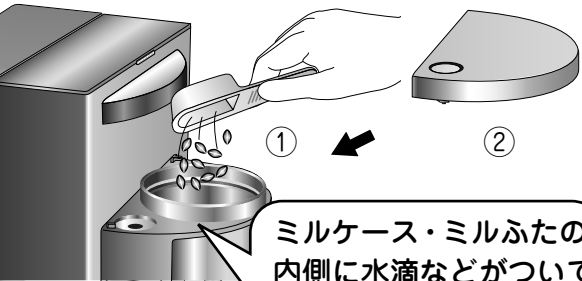
③水容器の目盛り「ホット6」まで水を入れる。

④さし込みプラグをコンセントにさし込み、スイッチを『ドリップ入』にして1〜2回抽出する。

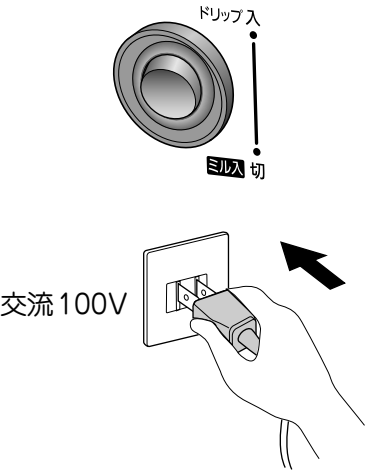
※抽出した湯に活性炭の黒い繊維が浮いていることがあります。この場合ご使用になる前にもう一度活性炭フィルターを水で洗い流してください。

約10秒間

1 ミルケースにコーヒー豆を入れる

①付属の計量スプーンでコーヒー豆を量って入れます。

②ミルふたをします。

ミルケース・ミルふたの内側に水滴などがついていないこと。
コーヒー粉が付着します。

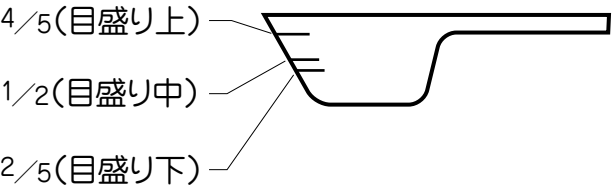
空びきをしたり、計量スプーン6杯を超えるコーヒー豆を入れないでください。
モーターの故障の原因になります。

2 スイッチを『ミル入 切』にし さし込みプラグをさし込む

スイッチが『ドリップ入』になっていると、ミルボタンを押してもコーヒー豆はひけません。また保温板が熱くなり、やけどをするおそれがあります。

コーヒー豆量の目安

●アイスの場合、アイスコーヒー用豆もご使用いただけます。

カップ数	ホット・アイス（計量スプーン）		マグカップ（計量スプーン）
6カップ	すりきり	6杯	——
5カップ		5杯	
4カップ		4杯	すりきり6杯
3カップ		3杯	すりきり4杯と1/2
2カップ		2杯	すりきり3杯
1カップ	すりきり1杯と1/2		すりきり1杯と4/5

計量スプーンの目盛りについて

3 ミルボタンを押して コーヒー豆をひく

①ミルふたを手で押さえながらミルボタンを1〜3カップは約10秒、4〜6カップは約10〜12秒押します。
（上記の時間は、中びきの目安です。粗めのひき具合にする場合は、押す時間を短くして調節してください。）

押している間、カッターが回転しコーヒー豆をひきます。

水容器ふたは閉めておく。
コーヒー粉や豆が入ると故障の原因になります。

②**ミルケースを本体からはずし、ミルふたを軽くたたいてから開けます。（ミルふたを開けた時にコーヒー粉がこぼれるのを防ぎます。）**

●**15秒以上ミルボタンを押さないでください。**
コーヒー豆が細かくなり、抽出の時にペーパーフィルターが目づまりしてコーヒーバスケットから湯があふれることがあります。

●**ミルボタンを押し終わってもしばらくカッターは回っていますので、止まったことを確認してからミルケースをはずしてください。**

4 コーヒーバスケットにペーパーフィルターを取り付け、コーヒー粉を入れる

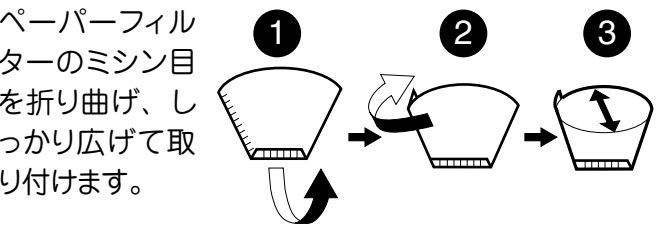
①ガラス容器にコーヒーバスケットをのせます。

②ペーパーフィルターをコーヒーバスケットに入れ、軽く押さえます。

③ミルケース内のコーヒー粉をペーパーフィルター内に均一に入れます。

④バスケットふたを取り付けます。

ペーパーフィルターの折りかた

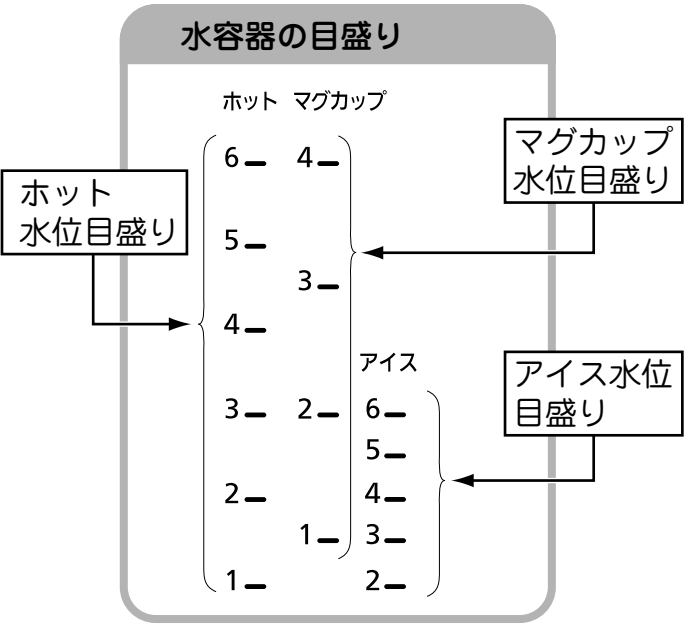
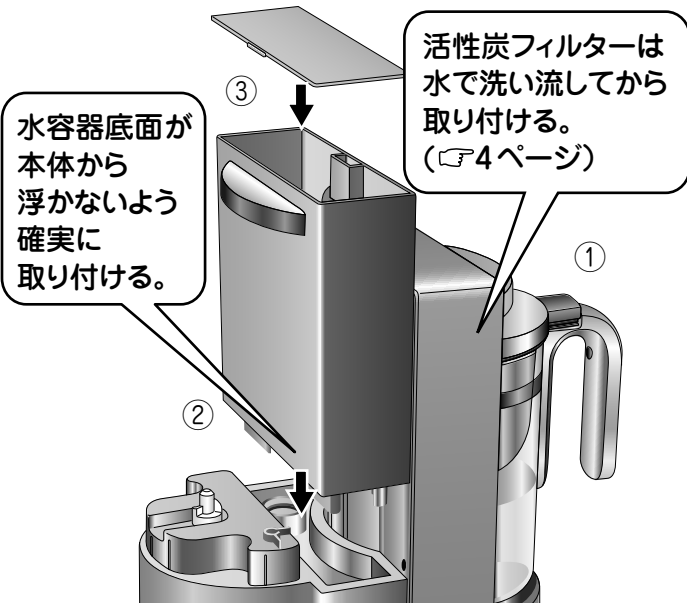
ペーパーフィルターのミシン目を折り曲げ、しっかり広げて取り付けます。

市販のコーヒー粉を使う場合

ペーパーフィルター用中びき粉を使用し、コーヒー豆量の目安（☞5ページ）と同量を計量スプーンで量って入れてください。細びき粉を使用しますと抽出の時にペーパーフィルターが目づまりし、コーヒーバスケットから湯があふれることがあります。

●**ミルケース内に残ったコーヒー粉は、付属のブラシで取り出してください。**

●**コーヒーバスケットの下にティーサーバーをつけたまま使用しないでください。**

5 ガラス容器を保温板にのせ、水容器に水を入れて本体に取り付ける

①ガラス容器を保温板にのせます。
②水容器の目盛りに合わせて水を入れ本体に取り付けます。
③水容器ふたを取り付けます。

- ●給水する時は本体から水容器をはずしてください。
  本体に取り付けた状態で水を入れると水量が多くなります。
- ●水容器の目盛り「ホット6」を超える水を入れないでください。
  ガラス容器からコーヒーがあふれることがあります。

6 スイッチを『ドリップ入』にする

抽出が終わると自動的に保温に入ります。

湯や蒸気が完全に止まってからガラス容器を取り出します。
（下記「でき上がり時間の目安」参照）

でき上がり時間の目安

●水温：約20℃の場合

カップ数	ホット	アイス	マグカップ
6カップ	約 7 分	約4.5分	———
5カップ	約 6 分	約 4 分	
4カップ	約5.5分	約3.5分	約 7 分
3カップ	約4.5分	約 3 分	約 6 分
2カップ	約3.5分	約2.5分	約4.5分
1カップ	約2.5分	———	約 3 分

- ●抽出中に水を追加しないでください。
- ●でき上がり時間は水温、室温、電圧などで変わることがあります。
- ●1カップ分の標準でき上がり量は、ホットで約120mlマグカップで約180mlです。
  コーヒーの種類や量、粗さにより、でき上がり量が変わります。

7 コーヒーバスケットをはずしコーヒーを注ぐ

保温する時は

ガラス容器にバスケットふたをして保温板にのせスイッチを『ドリップ入』のままにしておきます。

- ●15分以上保温すると風味を失います。
  できる限り早めにお召しあがりください。

ご使用後は

スイッチを『切』にして、さし込みプラグをコンセントから抜いてください。

アイスコーヒーを作る場合

グラスに氷を約8分目まで入れて、でき上がったコーヒーを注ぎ、かき混ぜて冷やします。
できたてのコーヒーを氷に注ぐことにより香りが逃げずおいしくできます。

★お好みによりシロップや生クリームなどをご用意ください。

※ガラス容器に氷を入れてかき混ぜないでください。ガラス容器が割れる原因になります。

続けてコーヒーを作る時は

①必ずスイッチを『切』にして5分以上待ちます。
②「コーヒーの作りかた」(☞5～8ページ)をくり返してください。

本体が高温になっていますので、やけどなどに充分注意してください。
本体が熱いうちに給水したり動かしたりすると活性炭フィルターから蒸気や熱湯が出るおそれがあり、やけどの原因になります。

途中で使用を中止する時は

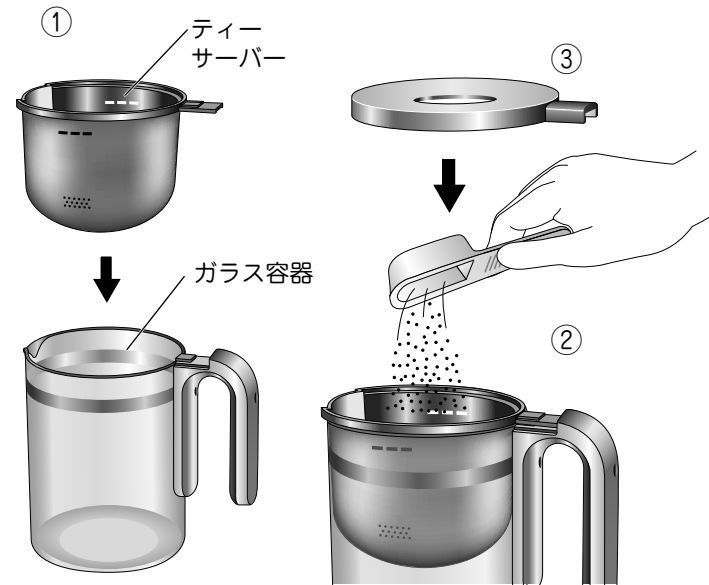
①スイッチを『切』にして、さし込みプラグをコンセントから抜いてください。
②抽出が完全に終わってからガラス容器を引き出してください。
③水容器に残った水を捨ててください。
※水容器取り付け部に残った水は乾いた布でふき取ってください。

初めてご使用になる時や長期間保管されていた場合は、
5ページの「初めてご使用になる時は」の手順で洗浄してください。

1 ティーサーバーに紅茶の葉を入れる

①ガラス容器にティーサーバーをのせます。

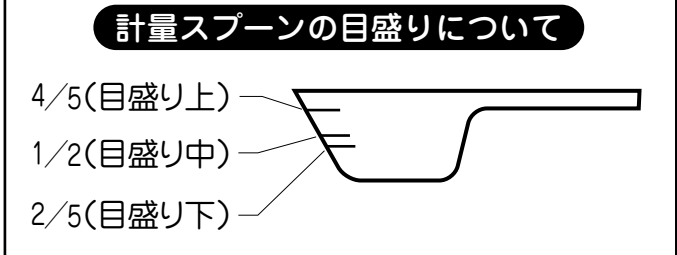
②付属の計量スプーンで紅茶の葉を量って均一に入れます。

③バスケットふたを取り付けます。

紅茶の葉量の目安

●お好みにより量を加減してください。

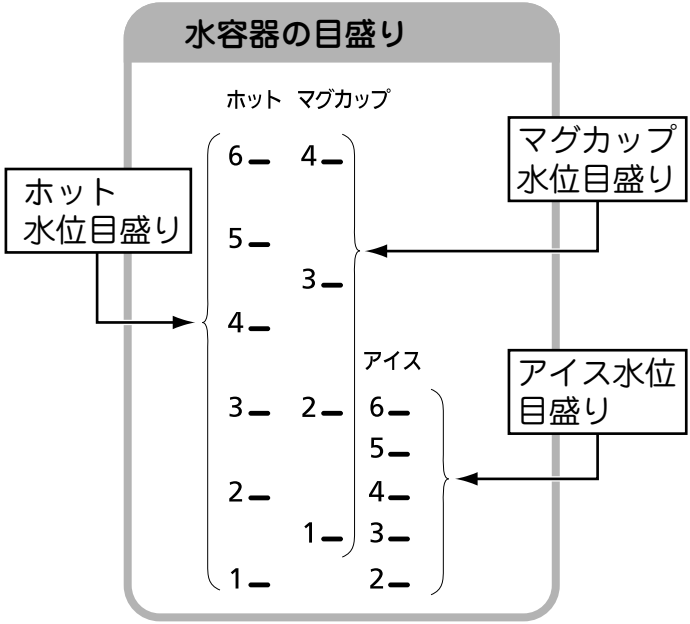
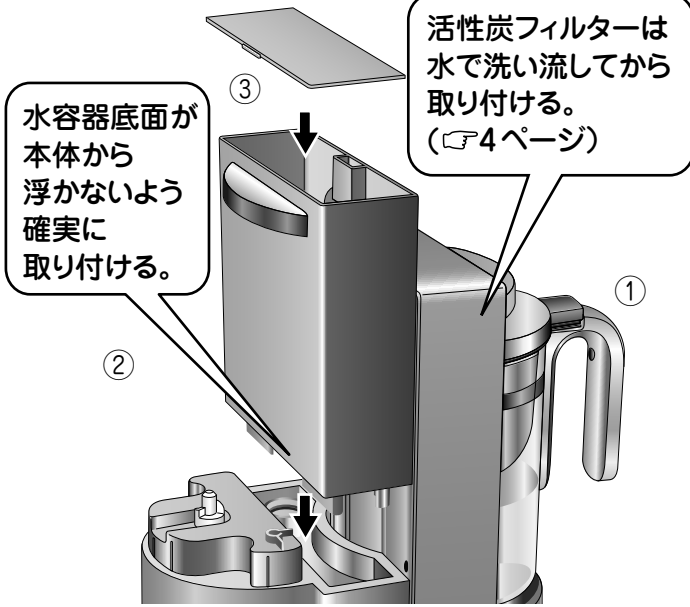
カップ数	ホット・アイス（計量スプーン）		マグカップ（計量スプーン）	
	細かい葉	大きい葉	細かい葉	大きい葉
6カップ	すりきり1杯と2/5	すりきり1杯と4/5	―――	
5カップ	すりきり1杯	すりきり1杯と1/2		
4カップ	4/5	すりきり1杯と1/2	すりきり1杯と2/5	すりきり1杯と4/5
3カップ	1/2	すりきり1杯	4/5	すりきり1杯と2/5
2カップ	2/5	4/5	1/2	すりきり1杯
1カップ	2/5の半量	1/2	2/5	4/5

計量スプーンの目盛りについて

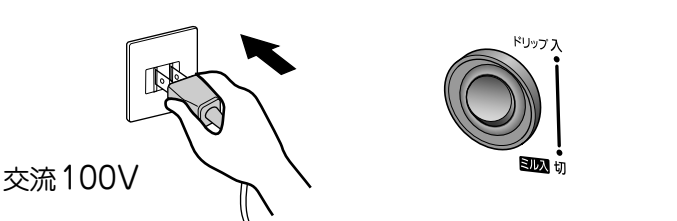
4/5（目盛り上）
1/2（目盛り中）
2/5（目盛り下）

2 ガラス容器を保温板にのせ、水容器に水を入れて本体に取り付ける

①ガラス容器を保温板にのせます。

②水容器の目盛りに合わせて水を入れ本体に取り付けます。

③水容器ふたを取り付けます。

●給水する時は本体から水容器をはずしてください。
本体に取り付けた状態で水を入れると水量が多くなります。

●水容器の目盛り「ホット6」を超える水を入れないでください。
ガラス容器から紅茶があふれることがあります。

3 さし込みプラグをさし込みスイッチを『ドリップ入』にする

抽出が終わると自動的に保温に入ります。

でき上がり時間の目安 ●水温：約20℃の場合

カップ数	ホット	アイス	マグカップ
6カップ	約 8 分	約5.5分	―――
5カップ	約7.5分	約 5 分	
4カップ	約6.5分	約4.5分	約 8 分
3カップ	約5.5分	約3.5分	約5.5分
2カップ	約4.5分	約 3 分	約4.5分
1カップ	約 3 分	―――	約3.5分

●抽出中に水を追加しないでください。

●でき上がり時間は、水温・室温・電圧などで変わることがあります。

●1カップ分の標準でき上がり量は、ホットで約120ml、マグカップで約180mlです。
紅茶の葉の種類や量・大きさにより、でき上がり量が変わります。

●紅茶の葉の種類や大きさにより、ティーサーバーの中に少し紅茶が残ることがあります。

保温する時は

ガラス容器にバスケットふたをして保温板にのせスイッチを『ドリップ入』のままにしておきます。

●15分以上保温すると渋みが出てきます。
できる限り早めにお召しあがりください。

ご使用後は

スイッチを『切』にして、さし込みプラグをコンセントから抜いてください。

途中で使用を中止する時は

①スイッチを『切』にして、さし込みプラグをコンセントから抜いてください。

②抽出が完全に終わってから、ガラス容器を引き出してください。

③水容器に残った水を捨ててください。

※水容器取り付け部に残った水は、乾いた布でふき取ってください。

4 ティーサーバーをはずし紅茶を注ぐ

アイスティーを作る場合

グラスに氷を約8分目まで入れて、でき上がった紅茶を注ぎ、かき混ぜて冷やします。
できたての紅茶を氷に注ぐことにより紅茶が濁らずおいしくできます。

※ガラス容器に氷を入れてかき混ぜないでください。
ガラス容器が割れる原因になります。

続けて紅茶を作る時は

①必ず、スイッチを『切』にして5分以上待ちます。

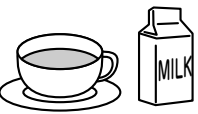
②「紅茶の作りかた」（☞9～10ページ）をくり返してください。

本体が高温になっていますので、やけどなどに充分注意してください。
本体が熱いうちに給水したり動かしたりすると活性炭フィルターから蒸気や熱湯が出るおそれがあり、やけどの原因になります。

コーヒー・紅茶メニュー

コーヒーメニュー

カフェオレ(1人分)

コーヒー ……………………60ml
牛乳 ……………………60ml

カップに温めた牛乳を入れ、できたてのコーヒーを注ぎます。お好みでコーヒーと牛乳の割合を変えてもよいでしょう。

ハニーアイスコーヒー(1人分)

コーヒー ……………………60ml
はちみつ……………………小さじ2杯
氷 ……………………適量

グラスに氷を約8分目まで入れ、できたてのコーヒーを注ぎはちみつを加えてかき混ぜます。

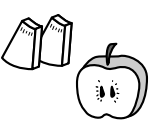
ウィンナーコーヒー(1人分)

コーヒー ……………………120ml
グラニュー糖……………………小さじ2杯
生クリーム……………………適量

生クリームをかために泡立てます。カップにグラニュー糖を入れ、できたてのコーヒーを注ぎ、泡立てた生クリームをのせます。

紅茶メニュー

アップルティー(1人分)

紅茶 ……………………120ml
りんご ……………………5切れ
(くし形スライス)

りんごのスライス2切れをカップに入れます。ガラス容器に残りの3切れを入れて紅茶を作り、カップに注ぎます。お好みでグラニュー糖を加えてもよいでしょう。

ロシアンティー(1人分)

紅茶 ……………………120ml
お好みのジャム ……………………適量

できたての紅茶をカップに注ぎ、ジャムを加えます。お好みでブランデーを少し加えてもよいでしょう。

ミントティー(1人分)

紅茶 ……………………120ml
ペパーミントの葉 ………… 3〜4枚
(フレッシュ)
ペパーミントの葉(飾り用)……適量
(フレッシュ)

ペパーミントの葉をガラス容器に入れて紅茶を作りカップに注ぎます。ペパーミントの葉を飾ります。

オレンジティースカッシュ(1人分)

紅茶 ……………………40ml
オレンジジュース ……………………10ml
(果汁100%)
炭酸水 ……………………10ml
シロップ……………………適量
氷 ……………………適量

グラスに氷を約8分目まで入れ、オレンジジュース、できたての紅茶、炭酸水を注ぎ、シロップを加えてかき混ぜます。

中国茶メニュー

〈中国茶の作りかた〉

ティーサーバーに茶葉を入れます。水容器の目盛り「ホット2」まで水を入れ、「紅茶の作りかた」(☞9〜10ページ)の手順で抽出し、カップに注ぎます。

〜ドライハーブを使って〜 ハーブティーメニュー

〈ハーブティーの作りかた〉

ティーサーバーに材料を全て入れます。水容器の目盛り「ホット2」まで水を入れ、「紅茶の作りかた」(☞9〜10ページ)の手順で抽出し、カップに注ぎます。
カップ数を変える場合、水量は水容器の目盛りに合わせ、ハーブは2カップ分の分量を目安にお好みで加減してください。お好みでグラニュー糖を加えてもよいでしょう。

グッドモーニングティー(2カップ分)

ペパーミント ……… 計量スプーン$\frac{1}{2}$
レモンバーベナ …… 計量スプーン$\frac{1}{2}$
レモンピール ……… 計量スプーン$\frac{2}{5}$

さわやかな香りで眠気すっきり

アフタヌーンティー(2カップ分)

ローズレッド……… 計量スプーン$\frac{1}{2}$
レモングラス ……… 計量スプーン$\frac{2}{5}$
レモンピール …… 計量スプーン$\frac{2}{5}$の半量
レモンバーム …… 計量スプーン$\frac{2}{5}$の半量

午後の気分転換にお菓子を添えて…

ローズヒップティー(2カップ分)

ローズヒップ ……… 計量スプーン$\frac{1}{2}$
ローズレッド…… 計量スプーン$\frac{2}{5}$の半量
スペアミント……… 計量スプーン$\frac{2}{5}$
ハイビスカス……… 計量スプーン$\frac{2}{5}$

ビタミンCたっぷり。ミントの香りでリフレッシュ!

カモミールティー(2カップ分)

カモミール………… 計量スプーン$\frac{1}{2}$
ペパーミント ……… 計量スプーン$\frac{2}{5}$

お休み前のリラックスティー

ワンポイントアドバイス

■コーヒー豆はお好みに合わせて

種類	酸味	甘味	苦味	中性
モカ	●	●		
コロンビア	●	●		
キリマンジャロ	●			
ガテマラ	●	●		
ブラジル				●
ブルーマウンテン		●		
ジャワ			●	
ハワイ・コナ	●			

■紅茶の葉の種類に適した飲みかた

種類	飲みかた
ダージリン	ストレートティー
セイロン(ウバァ)	レモンティー
アッサム	ミルクティー

■風味を損なわないために

長時間保温するとコーヒーは酸味が、紅茶は渋みが出てくるので、飲み切れる量だけ作るようにしましょう。

■コーヒー豆・紅茶の葉は新しいものを使いましょう

開封後はできるだけ早くお使いください。

保存方法

《コーヒー豆・コーヒー粉》
密封容器に入れ冷蔵庫で保存してください。

《紅茶の葉》
密封容器に入れ高温多湿、直射日光を避け冷暗所で保存してください。紅茶の葉はにおいがつきやすいので冷蔵庫での保存は避けてください。

■熱いコーヒー・紅茶を飲むために

●カップは温めておきましょう。

お手入れ

お手入れする時は

- 必ずさし込みプラグを抜き、本体・保温板などが冷めてから早めに行ってください。
- 食器用中性洗剤とスポンジ・布などをお使いください。ベンジン・シンナー・みがき粉・たわしなどは表面を傷つけますので使わないでください。
- 食器用乾燥器・食器洗い乾燥機に入れて乾燥させないでください。
  部品の変形の原因になります。
- 熱湯を使ったり、熱湯に入れたりしないでください。
  変形や割れる原因になります。

各部のお手入れ

水洗いできないもの

- **本体・保温板**
  食器用中性洗剤を入れた水にふきんを浸し固くしぼったものでふき、さらに乾いた布でふき取ります。
- **ミルふた・ミルケース**
  付属のブラシでコーヒー粉を取り除き、水でよくしぼった布でふき取ります。

- カッターの刃で手を傷つけないよう注意してお手入れしてください。
- 水につけたり、水をかけたりしないでください。

水洗いできるもの

- **ガラス容器**
  やわらかいスポンジできれいに洗い、水でよくすすぎます。みがき粉・研磨剤入りのスポンジ・金属たわしなどは使わないでください。ガラスが傷つくと割れる原因になります。
- **水容器・水容器ふた・バスケットふた・コーヒーバスケット・ティーサーバー**
  やわらかいスポンジできれいに洗い、水でよくすすぎます。
- **活性炭フィルター**
  目づまりを防ぐため、ご使用のたびに水で洗い流します。洗剤・漂白剤・ブラシなどは使わないでください。

湯の出方が悪くなった時は

水質によっては本体内の水管に湯アカが付着し、湯の出方が悪くなることがあります。
このような時は次の方法でお手入れしてください。

①必ず活性炭フィルターをはずす。
（付いたまま洗浄するとにおいが残ります）
②ガラス容器にコーヒーバスケットとバスケットふたを取り付け、保温板にのせる。
③水容器の目盛り「ホット6」まで水を入れ、クエン酸（別売品 ☞14ページ）約10g（大さじ1）を入れて、はしなどで混ぜ、本体に取り付ける。
④さし込みプラグを差し込み、スイッチを「ドリップ入」にする。
⑤スイッチを「切」にし、湯を捨てる。
⑥水だけで1～2回繰り返す。
（クエン酸のにおいを取る）

- 活性炭フィルターを付けたまま、クエン酸で洗浄してしまった場合は、活性炭フィルターを流し洗いしてください。（クエン酸のにおいを取るため）

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前にお確かめください。

こんな場合	調べるところ	処置
コーヒー・紅茶が抽出されない	●さし込みプラグが抜けていませんか? ●水容器が浮いていませんか? ●スイッチが『ミル入 切』になっていませんか?	☞コンセントにさし込んでください。 ☞確実に取り付けてください。 ☞『ドリップ入』にしてください。
ミルボタンを押しても動作しない	●スイッチが『ドリップ入』になっていませんか? ●ミルふた・ミルケースが浮いていませんか?	☞『ミル入 切』にしてください。 ☞確実に取り付けてください。
コーヒー・紅茶があふれる	●ペーパーフィルターが浮いたり、折れ曲がったりバスケットふたにはさまったりしていませんか？ ●水容器の目盛り「ホット6」を超える水を入れていませんか? ●計量スプーンすりきり6杯を超えるコーヒー粉や2杯を超える紅茶の葉を入れていませんか? ●コーヒー粉が細かすぎませんか?	☞確実に取り付けてください。 ☞「ホット6」以上入れないでください。 ☞すりきり6杯以上のコーヒー粉や2杯以上の紅茶の葉を入れないでください。 ☞15秒以上ミルボタンを押さないでください。また、細びき粉は使用しないでください。
抽出液に黒い繊維状のものが浮いている	●活性炭フィルター内部の活性炭の繊維が抽出時に落ちることがあります。	☞活性炭フィルターを水で洗い流してから取り付けてください。
湯の出方が悪い	●本体内の水管に湯アカが付着しているおそれがあります。	☞13ページの「湯の出方が悪くなった時は」に従って、湯アカを取り除いてください。

以上のことをお確かめになり、それでも調子が悪い時はただちに使用を中止し、お買上げの販売店にご連絡ください。

部品を購入する場合は

販売店や、パナソニックの家電製品直販サイト「パナセンス」でもお買い求めいただけるものもあります。
詳しくは「パナセンス」のサイトをご覧ください。

CLUB Panasonic Pana Sense　http://club.panasonic.jp/mall/sense

部品名	部品番号
計量スプーン	ACK10-150-W1
ペーパーフィルター（50枚）	ANC362S-5370
活性炭フィルター	ACB28-151-K0
ガラス容器	ACA92-151
ジャーポット洗浄用クエン酸	SAN-80（40g×2パック）

ジャーポット洗浄用クエン酸は・・・※200g、400g入りもあります。
※添付の注意書をお守りください。
※食品添加物につき、食品衛生上無害です。

よくお読みください。

使いかた・お手入れ・修理などは

■まず、お買い上げの販売店へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電話	(　　)　　－
お買い上げ日	年　月　日

修理を依頼されるときは

「故障かな？と思ったら」(P.14) でご確認のあと、直らないときは、まずさし込みプラグを抜いて、お買い上げ日と右の内容をご連絡ください。

●製品名	コーヒーメーカー
●品　番	NC-S26
●故障の状況	できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理させていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は、次の内容で構成されています。

- 技術料　診断・修理・調整・点検などの費用
- 部品代　部品および補助材料代
- 出張料　技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間　5年

当社は、このコーヒーメーカーの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後５年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください

※ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

●使いかた・お手入れなどのご相談は…………

パナソニック お客様ご相談センター　365日 受付9時～20時

電話 フリーダイヤル **0120-878-365**

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

●修理に関するご相談は…………………………

パナソニック 修理ご相談窓口

電話 フリーダイヤル **0120-878-554**

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

• 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

■各地域の修理ご相談窓口　※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

• 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

地区	窓口	電話	所在地
北海道地区	札　幌	☎ (011)894-1251	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
	旭　川	☎ (0166)22-3011	旭川市2条通16丁目1166
	帯　広	☎ (0155)33-8477	帯広市西20条北2丁目23-3
	函　館	☎ (0138)48-6631	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）
東北地区	青　森	☎ (017)775-0326	青森市大字浜田字豊田364
	秋　田	☎ (018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
	岩　手	☎ (019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
	宮　城	☎ (022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
	山　形	☎ (023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
	福　島	☎ (024)991-9308	郡山市亀田1丁目51-15
首都圏地区	栃　木	☎ (028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
	群　馬	☎ (027)254-2075	前橋市箱田町325-1
	茨　城	☎ (029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
	埼　玉	☎ (048)728-8960	桶川市赤堀2丁目4-2
	千　葉	☎ (043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
	東　京	☎ (03)5477-9700	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17
	山　梨	☎ (055)222-5822	甲府市宝1丁目4-13
	神奈川	☎ (045)847-9720	横浜市港南区日野5丁目3-16
	新　潟	☎ (025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
中部地区	石　川	☎ (076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地
	富　山	☎ (076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
	福　井	☎ (0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
	長　野	☎ (0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
	静　岡	☎ (054)287-9000	静岡市駿河区高松2丁目24-24
	愛　知	☎ (052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
	岐　阜	☎ (058)278-6720	岐阜市中鶉4丁目42
	三　重	☎ (059)254-5520	津市久居野村町字山神421
近畿地区	滋　賀	☎ (077)582-5021	守山市水保町1166番地の1
	京　都	☎ (075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
	大　阪	☎ (06)7730-8888	大阪市城東区関目2丁目15-5
	奈　良	☎ (0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
	和歌山	☎ (073)475-2984	和歌山市中島499-1
	兵　庫	☎ (078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
中国地区	鳥　取	☎ (0857)26-9695	鳥取市安長295-1
	米　子	☎ (0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
	松　江	☎ (0852)23-1128	松江市平成町182番地14
	出　雲	☎ (0853)21-3133	出雲市渡橋町416
	浜　田	☎ (0855)22-6629	浜田市下府町327-93
	岡　山	☎ (086)242-6236	岡山市北区野田3丁目20番8号
	広　島	☎ (082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
	山　口	☎ (083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
四国地区	香　川	☎ (087)874-3110	高松市国分寺町国分359番地3
	徳　島	☎ (088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
	高　知	☎ (088)834-3142	高知市仲田町2-16
	愛　媛	☎ (089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
九州地区	福　岡	☎ (092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
	佐　賀	☎ (0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
	長　崎	☎ (095)830-1658	長崎市東町1919-1
	大　分	☎ (097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
	宮　崎	☎ (0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
	熊　本	☎ (096)367-6067	熊本市健軍本町12-3
	鹿児島	☎ (099)250-5657	鹿児島市与次郎1丁目5-33
	大　島	☎ (0997)53-5101	奄美市名瀬朝仁町11-2
沖縄地区	沖　縄	☎ (098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html

0511

項目	仕様
電源	交流 100 V 50／60 Hz 共用
消費電力	850 W
外形寸法	幅 約25.6×奥行 約16.8×高さ 約26.4（cm）
質量	約 2.5 kg
コードの長さ	1.0 m

●この製品は、日本国内用に設計されています。
電源電圧や電源周波数の異なる外国では使用できません。
また、アフターサービスもできません。

	項目	仕様
抽出部	消費電力	850 W
	最大使用水量	780 mL
	温度ヒューズ	172 ℃
ミル部	消費電力	160 W
	定格時間	30 秒
	温度ヒューズ	94 ℃
	最大使用容量	コーヒー豆 約48 g

●使いかた・お手入れなどのご相談は……

パナソニック 総合お客様サポートサイト
http://panasonic.co.jp/cs/

パナソニック お客様ご相談センター 365日 受付9時～20時

電話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK 0120-878-365
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの
「87」と「340＃」を押してください。
（番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。）

■上記番号がご利用いただけない場合 06-6907-1187
■FAX フリーダイヤル 0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan **Tokyo** (03) 3256-5444 **Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)
※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

●修理に関するご相談は……

パナソニック 修理サービスサイト
http://club.panasonic.jp/repair/
インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック 修理ご相談窓口

電話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK 0120-878-554
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。
• 上記電話番号がご利用いただけない場合は、
各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。

愛情点検 長年ご使用のコーヒーメーカーの点検を！

こんな症状はありませんか

●電源コードやさし込みプラグがふくれるなどの変形や変色、破損している。
●電源コードの一部やさし込みプラグがいつもより熱い。
●電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
●本体がいつもと違って異常に熱くなったり、こげくさい臭いがする。

ご使用中止

事故防止のため、使用を中止し、コンセントからさし込みプラグを抜いて、必ず販売店に点検をご依頼ください。

パナソニック株式会社 キッチンアプライアンスビジネスユニット
〒673-1447 兵庫県加東市佐保５番地

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
（イ）無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離した本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。
（ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くの修理ご相談窓口にご連絡ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お近くの修理ご相談窓口へご連絡ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
（イ）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
（ロ）お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
（ハ）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
（ニ）車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
（ホ）一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
（ヘ）本書のご添付がない場合
（ト）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
（チ）持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7. お近くのご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。
（ご相談窓口一覧表を同梱の場合）
お近くのご相談窓口は同梱別紙の一覧表をご参照ください。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控）は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。
※ This warranty is valid only in Japan.